

aiwa

6.5インチスマートフォン

JA3-SMP0602

ユーザーマニュアル

6.5インチスマートフォン

JA3-SMP0602

ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。

※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の品質改善を行っておりお客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差がある場合がございますがご了承ください。

※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

※本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに	4	microSDカードのセット	40
セット内容	4	モバイルネットワーク設定	42
ご使用前のおことわり	5	モバイルネットワーク設定をする	42
本製品について	5	無線LANで通信をする	45
安全上のご注意	6	無線LAN設定をする	45
使用上のご注意	11	電話	46
電波法/電気通信事業法に関するご注意	11	電話機能	46
電波干渉に関するご注意	11	メッセージ (SMS)	47
電波障害に関するご注意	11	メッセージ (SMS) 機能	47
お手入れに関して	12	インターネット	48
結露 (つゆ付き) に関して	12	インターネットで検索する	48
青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について	12	カメラ	49
廃棄について (リサイクル)	13	カメラ機能	49
防塵/防滴に関して	13	設定	51
各部名称	15	設定について	51
電源ボタンの操作	16	ネットワークとインターネット	51
電源オン	16	接続済みのデバイス	52
電源オフ (シャットダウン)	17	アプリ	53
再起動	17	通知	53
スリープ (画面消灯)	17	バッテリー	53
画面の保存	17	ストレージ	53
SIMカードの挿入	18	音	53
nanoSIMカードを挿入する	18	ディスプレイ	54
充電する	20	電源オン/オフタイマー	54
AC電源アダプターでの充電	20	壁紙とスタイル	54
USB接続での充電	21	ユーザー補助	54
タッチパネル	22	セキュリティ	55
タッチパネルの操作方法	22	プライバシー	55
初期設定	24	位置情報	55
設定手順	24	緊急情報と緊急通報	55
基本操作	25	スマートコントロール	56
ホーム画面について	25	パスワードとアカウント	56
アプリ/ウィジェットについて	28	Digital Wellbeingと保護者による使用制限	56
アプリ履歴から起動する	32	Google	56
スクリーンショットを撮影する	33	システム	57
テキストを入力する	34	デバイス情報	57
画面の回転	35	トラブルシューティング	58
音量の調整	36	主な仕様	61
外部接続	37	携帯電話の比吸収率 (SAR) について	63
ヘッドフォン/イヤフォンを使う	37	アフターサービス	64
パソコンと接続する	38		

はじめに

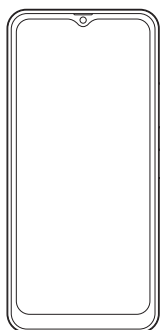
お使いになる前に必ずお読みください。

セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

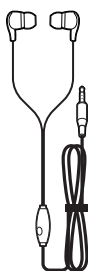
■ 本体



■ USBケーブル



■ イヤフォン



■ SIMピン



■ スタートガイド
[保証書添付]

ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンやmicroSDカードなどほかの記録媒体にバックアップしてください。
- 本製品のUSB type-C 端子に、AC 電源アダプターまたはUSB ケーブルを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではAC 電源アダプターやUSB ケーブルを接続しないよう、ご注意ください。
- お客様ご自身がインストールされたアプリのご使用は、自己責任でお願いいたします。

本製品について

- サービスエリア内であっても、電波の届かない場所（トンネル、地下、建物の中など）や、屋外でも電波の弱い所、サービスエリア外では通信できなかったり、通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンション等の高層階で見晴らしのよい場所であってもご利用になれない場合があります。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えません。ご理解いただいたうえでご使用ください。
- 電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は禁止されています。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの









取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 (してはいけないこと)	 水ぬれ 禁止	 ぬれた手でさわら ないこと ぬれ手 禁止
 分解禁止	 指示	 電源プラグを 抜くこと 電源プラグ を抜く

警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
 - ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
 - ・本製品内部に水や異物が入った場合
 - ・本製品を落とした場合
 - ・本製品が破損した場合
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

警告



水ぬれ
禁止

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手
禁止

- ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

- テーブルクロスやカーテンなどを掛けしないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。



禁止

- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

警告



指示

- 次の場所では電源をお切りください。
 - ・ 満員電車の中など混雑した場所
 - ・ 病院内や医療機器のある場所
 - ・ 航空機内電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。



指示

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。



指示

- 充電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
- 充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。



禁止

- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



禁止

- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
 - ・ 直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
 - ・ 高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
 - ・ 押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

注意



指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。



禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。



禁止

○タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作したりしないでください。タッチパネルが破損する原因となります。



禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。



禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。



指示

○本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

注意



指示

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。



指示

- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技適マーク[㊟]」が本製品ソフトウェア内で確認できるようになっております。
- 本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意

- 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、下記にご注意ください。
 - ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
 - ・ケーブルは付属のものを使用してください。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露（つゆ付き）に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
 - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
 - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
 - ・湿気の高い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

廃棄について(リサイクル)

○箱や緩衝材

パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

○製品

本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



Li-ion

防塵/防滴に関して

本製品は、カードトレイが完全に装着された状態で IP52 相当の防塵/防滴性能を有しており、多少の雨や雪、水しぶき程度でしたら支障なく使用できますが、水の中につけたり、湿気が多い風呂場などに長時間放置すると故障の原因となることがあります。以下の内容に注意してください。

○ご使用にあたっての注意事項

- ・水中につけたりしないでください。
- ・水がかかった場合にはすぐに乾いた布で本製品を拭いて乾かしてください。
- ・お風呂、台所など、湿気が多い場所での長時間保管しないでください。
- ・シャワーや水が直接本製品に当たらないようご注意ください。
- ・砂浜などの上に直接置かないでください。マイク、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、端子部などから本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- ・洗剤や温泉、海水の成分が金属部品などを劣化させる可能性があります。付着した場合は乾いた布で拭き取ってください。
- ・本製品を落下させないでください。傷の発生などにより防塵/防滴性能の劣化を招くおそれがあります。
- ・防塵/防滴性能は、通常の使用によって耐性が低下する可能性があります。水ぬれによる損傷は、保証の対象外となります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

○カードトレイについて

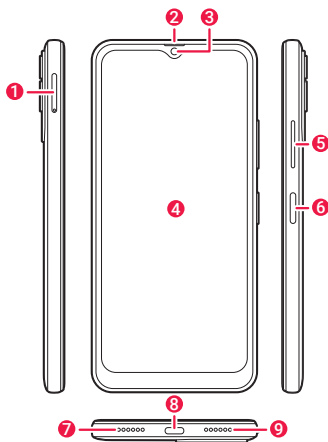
- ・カードトレイをしっかりとカードスロットに装着してください。
- ・手や本製品がぬれている状態でカードトレイを挿入したり取り外したりしないでください。
- ・カードトレイは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- ・カードトレイの取り外しや取り付けを行う際は、手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを装着する際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- ・カードトレイに劣化・破損があるときは、防滴性能を維持できません。

○充電する場合

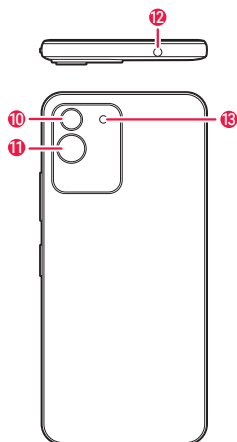
- ・お風呂場では充電を行わないでください。
- ・本製品がぬれた場合は、ケーブル類をすべて取り外してください。また、完全に乾くまでは充電しないでください。本製品がぬれた状態で付属品を使用したり充電したりすると、本製品が破損するおそれがあります。
- ・付属品は防塵/防滴性能を有していません。風呂場など湿気の多い場所でのご使用はおやめください。調査の結果、これらの水漏れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

各部名称

本体正面側



本体背面側



① カードスロット

カードトレイに市販のSIMカードやmicroSDカードをセットできます。

② スピーカー

③ カメラ (前面)

カメラを利用するアプリで使います。

④ ディスプレイ (タッチパネル)

指先で直接画面にタップして操作します。

⑤ 音量調節ボタン

「+」側を押してボリュームアップ、「-」側を押してボリュームダウンします。

⑥ 電源ボタン

⑦ マイク

⑧ USB type-C端子

付属のUSBケーブルと市販のAC電源アダプターを接続して充電したり、パソコンをデータのコピーしたりします。

⑨ スピーカー

⑩ マクロカメラ

マクロ撮影で使います。

⑪ カメラ (背面)

カメラを利用するアプリで使います。

⑫ 3.5mmヘッドフォン端子

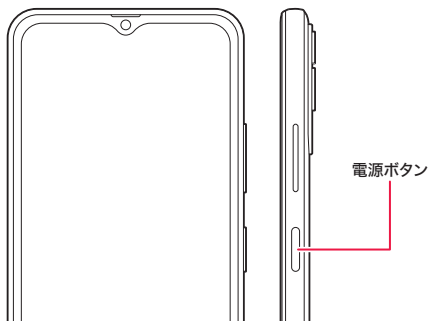
市販のイヤフォンやヘッドセットなどを接続します。

⑬ フラッシュライト

電源ボタンの操作

電源オン

本体右側面の「電源ボタン」を長押しすると、起動画面が表示され、電源がオンになります。

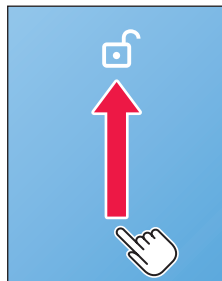


- 初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。詳細は、24 ページを参照してください。

画面のロックを設定している場合、起動画面が表示された後にロック画面が表示されます。「設定」→「セキュリティ」→「デバイスのセキュリティ」→「画面のロック」から、画面のロックを変更できます。詳細は55 ページを参照してください。

画面ロックがスワイプに設定されている場合

画面のロックが「スワイプ」に設定されている場合、画面下から上にスワイプするとロックが解除されます。



電源ボタンの操作

電源オフ (シャットダウン)

電源をオフにする場合は、「電源ボタン」を長押しします。表示されたパネルの「電源を切る」をタップして電源をオフにします。

再起動

再起動する場合は、「電源ボタン」を長押しして、表示されたパネルの「再起動」をタップして実行します。

スリープ (画面消灯)

電源がオンの状態で、「電源ボタン」を短く押すと、画面が消灯し、スリープ状態になります。スリープ状態から再び復帰させるには、もう一度「電源ボタン」を短く押します。

- 「画面のロック」機能を利用している場合は、スリープから復帰したときにロック解除を行う必要があります。

画面の保存

スクリーンショットを撮影したい画面で、「電源ボタン」を長押しします。表示されたパネルの「画面の保存」をタップするとスクリーンショットが保存されます。

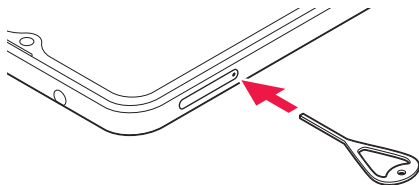
そのほかのスクリーンショットを撮影する方法については33 ページを参照してください。

SIMカードの挿入

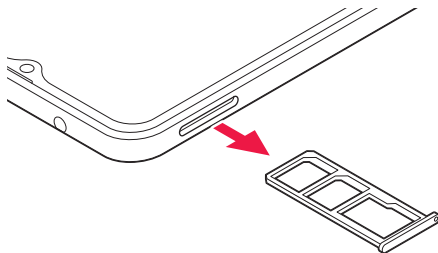
nanoSIMカードを挿入する

お持ちのSIMカードを本製品に挿入してモバイルデータ通信を行うことができます。

- ① 本製品の電源をオフにします。
- ② 付属のSIMピンをカードスロットの穴に押し込みます。

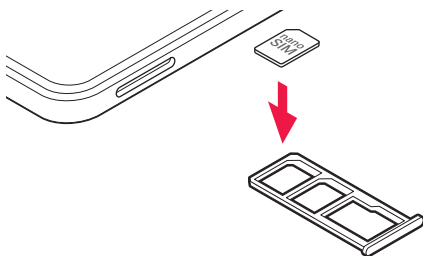


- ③ カードトレイが引き出されるので、そのまま取り出します。

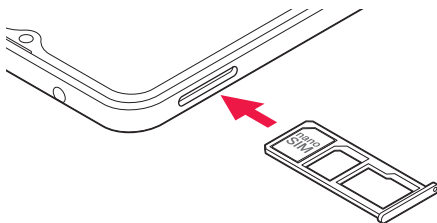


SIMカードの挿入

- ④ nanoSIMカードの金属端子面を下にしてトレイにはめ込みます。2つあるスロットのどちらでも利用できます。



- ⑤ カードトレイをカードスロットにまっすぐに差し込みます。



- ⑥ 電源をオンにすると nanoSIM カードが認識されます。

● SIMカードについて

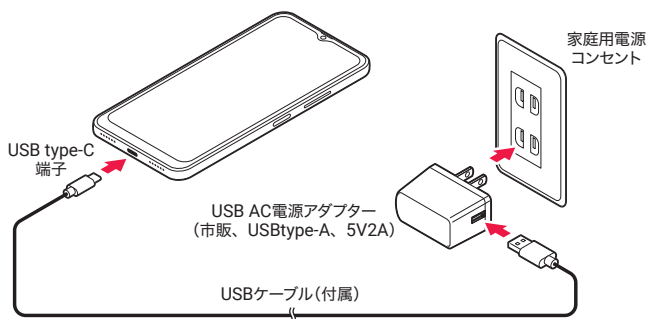
- ・本製品で使用できるSIMカードは大きさ8.8mm×12.3mmのnanoSIMカードです。
- ・カードトレイ上に2つあるスロットのどちらにもSIMカードをはめ込んでも使用できます。
- ・SIMカードを挿入してモバイルデータ通信を行う場合、APN情報を設定する必要があります。詳細は43ページを参照してください。
- ・2種類の通話SIMを使用する場合、どちらのSIMカードでも電話の着信を受けたり、SMSを受信できます。電話をかけたりSMSを送信する際はどちらのSIMカードを使用するか選択してください。
- ・片方のSIMでモバイルデータ通信を行っている間に、もう片方のSIMで電話の着信を受けることができます。片方のSIMで通話を行っている最中は、もう片方のSIMでモバイルデータ通信することはできません。
- ・2種類の通話SIMを使用して同時に通話することはできません。
- ・SIMカードには、表裏/前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損する恐れがあります。

充電する

AC電源アダプターでの充電

本製品は市販のAC電源アダプターによる給電で充電できます。

- ① 本製品付属のUSBケーブルの大きい端子を市販のUSB AC電源アダプター（USB type-A、5V/2A出力）に差し込み、電源プラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。USBケーブルのもう片方を本製品のUSB type-C端子に接続します。



- ② 充電が終了したら、速やかに接続を解除してください。
※充電終了後に再び充電を行う際は、過充電しないよう、10～20分間程、時間を置いてから再充電を行ってください。

注意

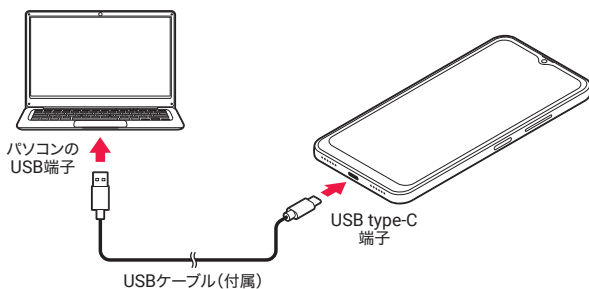
- 本製品を充電する場合は、長時間本製品を電源に接続しないでください。長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。
- 「バッテリーケアモード」機能が「オン」に設定されていると、満充電にならないように充電を途中で停止します。バッテリーの過充電を防ぎ、負荷を抑えることにより、バッテリーの長寿命化をはかれます。詳細は53ページをご参照ください。

充電する

USB接続での充電

本製品はパソコンとのUSB接続による給電でも充電できます。

- ① 本製品とパソコンをUSBケーブル（付属）で接続すると、充電が開始されます。



- ② 充電が終了したら、速やかに接続を解除してください。

- 本製品はUSB Power Deliveryには対応していません。
- パソコンで充電する場合、AC電源アダプターで充電するよりも充電時間は長くなります。

注意

- 本製品を充電する場合は、長時間本製品を電源に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。
- 「バッテリーケアモード」機能が「オン」に設定されていると、満充電にならないように充電を途中で停止します。バッテリーの過充電を防ぎ、負荷を抑えることにより、バッテリーの長寿命化をはかれます。詳細は53ページをご参照ください。

タッチパネル

タッチパネルの操作方法

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

● 表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

タップ/ダブルタップ

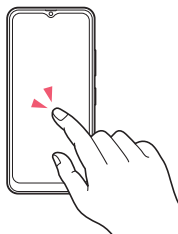
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

タップ

項目を選択したり、決定したりするときに使う操作です。

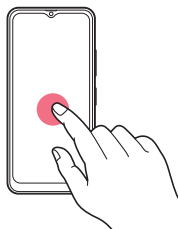
ダブルタップ

表示サイズを切り替えるときなどに使う操作です。



ロングタップ

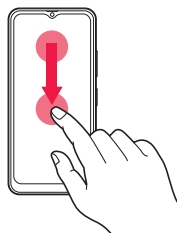
画面に指を触れた状態を保ちます。選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



タッチパネル

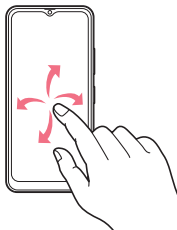
ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



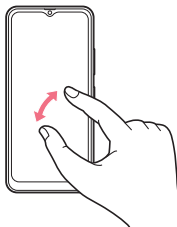
スワイプ

画面を指ではらうように上下左右に移動させます。画面中央寄りで操作すると認識されやすくなります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



ピンチ イン/アウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。表示を拡大/縮小するときを使う操作です。



初期設定

設定手順

本製品の電源をオンにすると画面に「ようこそ」と表示されます。画面の指示に従って機能やサービスを設定してください。なお、設定した内容は後から変更できます。

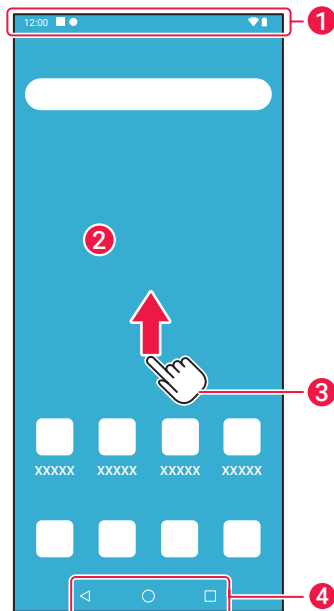
- ① 初期設定を開始します。
- ② ネットワークの接続方法を設定します。
- ③ ほかの端末のデータをコピーするか設定します。
- ④ Google アカウントを設定します。
- ⑤ Google サービスを設定します。
- ⑥ 画面をロックする方法を設定します。
- ⑦ Google アシスタントを設定します。
- ⑧ Google Pay を設定します。
- ⑨ そのほかの設定項目を設定します。
- ⑩ 設定を完了します。

- 操作の状況により表示される設定等が異なる場合があります。
- Google アカウントを設定しない場合でも本製品を使用できますが、Gmail、Google Play 等の Google サービスは使用できません。
- 初期設定の各設定は、システム設定から変更できます。
- オンラインサービスの設定を行う場合ネットワークに接続していることを確認してください。

基本操作

ホーム画面について

ホーム画面には、アプリのショートカットやウィジェット、ステータスバーなどが表示されます。また、画面を左右にスワイプしてページをスクロールできます。



1 ステータスバー

ホーム本製品の状態を示すアイコンや通知マークが表示されます。

2 アプリ/ウィジェット配置エリア

好きなアプリとウィジェットを配置できます。詳しくは29ページをご覧ください。

3 アプリ一覧

ホーム画面を上方向にスワイプするとアプリ一覧画面が表示されます。詳しくは28ページをご覧ください。

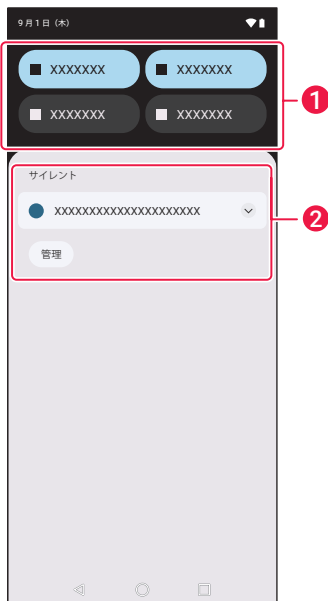
4 基本的な操作ボタン

- ◀ 前の画面に戻ります。
- ホーム画面を表示します。
- 最近使用したアプリを表示します。

基本操作

通知パネル

ステータスバーを下方方向にスワイプすると「通知パネル」が表示されます。



1 クイック設定アイコン

設定の各種クイックアイコン(タイル)が表示されます。タップすることで、オン/オフなどが設定できます。ロングタップ(長押し)すると、機能によっては設定画面に移動します。

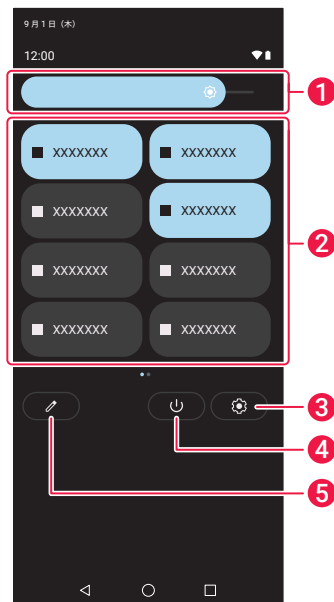
2 通知

通知をタップすると、ステータスバーにアイコンで表示された通知の内容が表示されます。通知の内容について、確認や設定ができます。それぞれの通知を左右いずれかにスワイプすると通知が消去されます。

基本操作

クイック設定パネル

「通知パネル」をもう一度下方向にスワイプすると、「クイック設定パネル」が表示されます。ステータスバーが画面に表示されている状態で、ステータスバーを指2本で下方向にスワイプしても表示されます。



1 明るさのレベル

スライドして明るさを調整できます。

2 クイック設定アイコン

設定の各種クイックアイコン(タイル)が表示されます。タップすることで、オン/オフなどが設定できます。ロングタップ(長押し)すると、機能によっては設定画面に移動します。

3 設定

設定を表示します。

4 電源メニュー

電源メニューを表示します。

5 編集

クイック設定アイコンの追加や削除、並びの変更ができます。

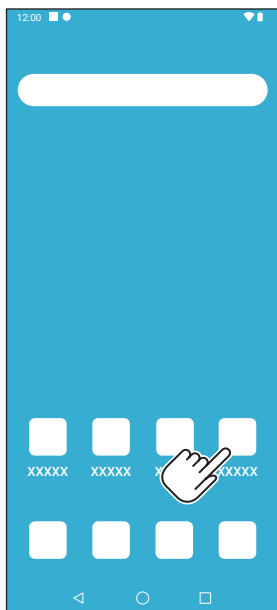
基本操作

アプリ/ウィジェットについて

アプリやウィジェットを操作できます。

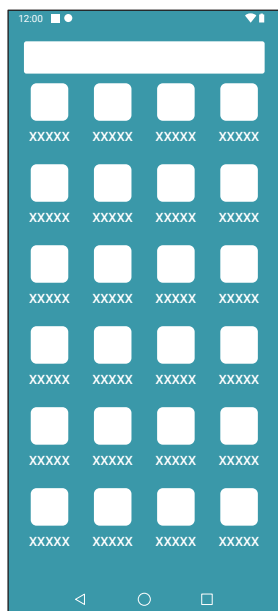
アプリを起動する

ホーム画面やアプリ一覧画面で、アプリアイコンをタップするとアプリが起動します。



アプリ一覧を表示する

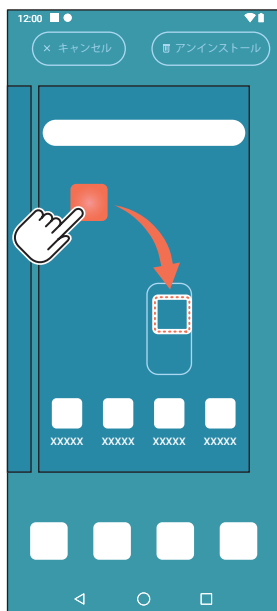
ホーム画面を上方向にスワイプすると、アプリ一覧画面が表示されます。アプリ一覧には、利用できるすべてのアプリのアイコンが表示されず、また、この画面からアイコンをロングタップして、ホーム画面に配置できます。



基本操作

ホーム画面にアプリを追加する

アプリ一覧からホーム画面に追加したいアイコンをロングタップします。そのアイコンをタップしたまま動かす（ドラッグする）と、ホーム画面が表示されます。配置したい位置で指を離すとホーム画面に追加されます。



ホーム画面にウィジェットを追加する

ホーム画面の背景をロングタップし、表示されたメニューから「ウィジェット」をタップすると、ウィジェット一覧画面が表示されます。ウィジェット一覧には、利用できるすべてのウィジェットが表示されます。ウィジェットアイコンをロングタップすると、ホーム画面にウィジェットを配置できます。



基本操作

オプションメニューを表示する

ホーム画面やアプリ一覧画面から、アプリのアイコンをロングタップすると、アプリのオプションメニューが表示されます。使いたい機能を直接起動できます。

また、「① アプリ情報」をタップすると、そのアプリの情報が表示されます。

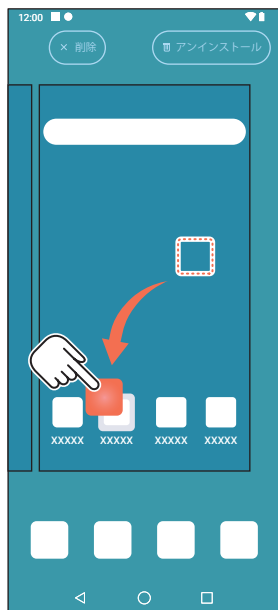
「🗄️ ウィジェット」アイコンをタップすると、そのアプリのウィジェットが表示されます。ウィジェットはホーム画面に追加できます。



フォルダを作成しアプリを整理する

アプリのアイコンをロングタップしてつかみ、別のアプリのアイコンに重ねるとフォルダが作成されます。

フォルダをタップして開き、「名前の編集」をタップすると、フォルダ名を入力できます。フォルダからアプリのアイコンを移動するには、フォルダをタップして開き、アイコンをフォルダの外にドラッグしてドロップします。フォルダ内にアイコンが1つだけになると、フォルダは自動的に削除されます。

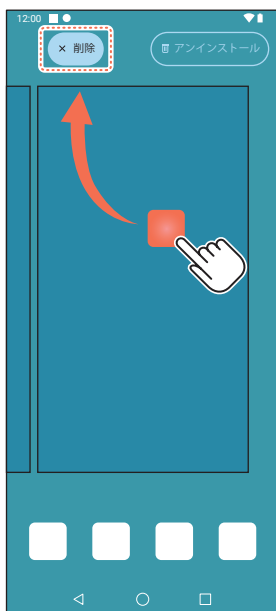


基本操作

ホーム画面から削除する

ホーム画面から削除したいアプリのアイコンやウィジェットを押したまま動かします。画面上部に表示される「削除」にドラッグしてドロップするとホーム画面から削除されます。

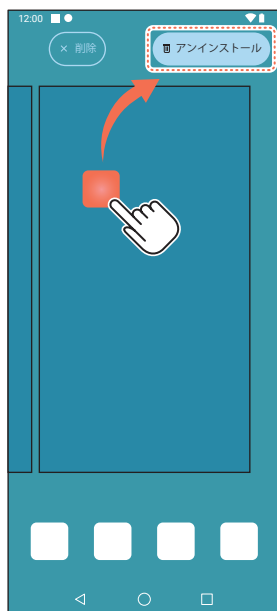
- 「アンインストール」にドラッグすると本製品からアプリが完全に削除されます。間違えないようご注意ください。



アプリをアンインストールする

ホーム画面やアプリ一覧画面から、アンインストールしたいアプリのアイコンを押したまま動かします。画面右上に表示される「アンインストール」までドラッグしてドロップします。

- アンインストールされたアプリを再び使用する場合は再インストールする必要があります。ご注意ください。

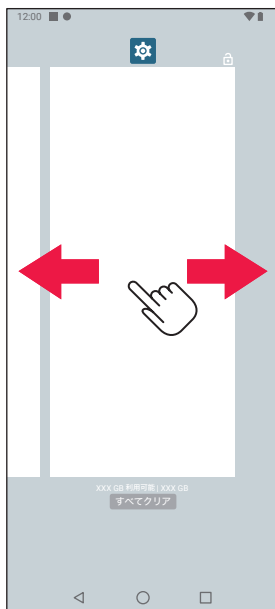


基本操作

アプリ履歴から起動する

アプリの履歴を表示してアプリを起動できます。

- ① 画面下部の「□」アイコンをタップすると、最近使用したアプリの履歴が表示されます。
- ② 表示されたアプリを左右にスクロールして目的のアプリを探します。タップしてアプリを起動できます。また、再度「□」をタップすることで1つ前に起動していたアプリに切り替えることができます。



- ③ 履歴からアプリを削除する場合は、上にアプリをスワイプします。履歴からすべて削除する場合は、画面下の「すべてクリア」をタップします。

基本操作

スクリーンショットを撮影する

アプリ画面のスクリーンショットを撮影する

下記のいずれかの方法でスクリーンショットを撮影できます。

ボタンを押して撮影する

電源ボタンと音量調節ボタン（-）を同時に押すと撮影されます。

電源メニューから撮影する

電源ボタンを長押しし、「画面の保存」をタップすると撮影されます。

ページ全体のスクリーンショットを撮影する

- ① 「ボタンを押して撮影する」または「電源メニューから撮影する」でスクリーンショットを撮影します。画面左下に撮影された画像のサムネイル画像とメニューが表示されます。
- ② メニューから「キャプチャ範囲を拡大」をタップします。
- ③ キャプチャする範囲を指定し、「保存」をタップします。

● アプリによって「キャプチャ範囲を拡大」が表示されない場合があります。その場合、ページ全体のスクリーンショットを保存できません。ご了承ください。

基本操作

テキストを入力する

テキスト入力エリアをタップすると、オンスクリーンキーボードが表示されます。



テキストをコピーして貼り付ける

- ① テキストをロングタップして選択します。選択範囲に色がついて表示されます。表示されるカーソルを動かして選択範囲を変更できます。
- ② 「コピー」または「切り取り」をタップします。
- ③ 貼り付ける位置をロングタップして「貼り付け」をタップします。

基本操作

画面の回転



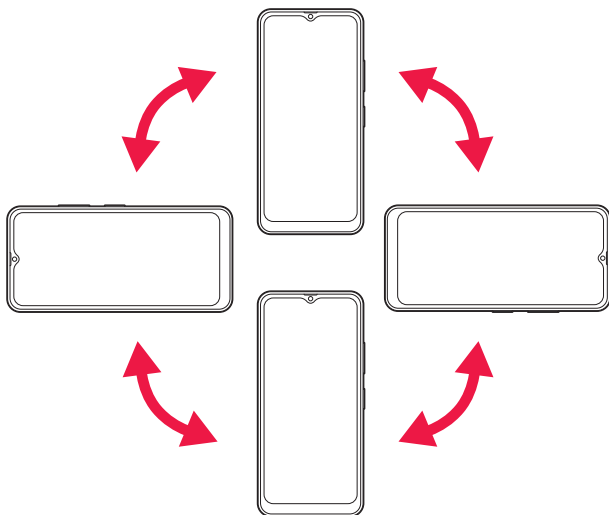
設定

アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。「ディスプレイ」→「画面の自動回転」のスイッチがオンの場合、本体の向きに合わせて画面が自動的に回転します。



自動回転

画面の自動回転のオン/オフは「クイック設定パネル」からも変更できます。画面上部ステータスバーを2本の指で下にスワイプすると、「クイック設定パネル」が表示されます。その中の「自動回転」をタップして自動回転のオン/オフを切り替えます。クイック設定パネルに自動回転のアイコン(タイル)がない場合は、27ページを参照し、クイック設定パネルのアイコンを編集してください。



- アプリによっては、本体の向きに関係なく、画面の向きが固定される場合があります。また、画面の回転に対応していない場合があります。

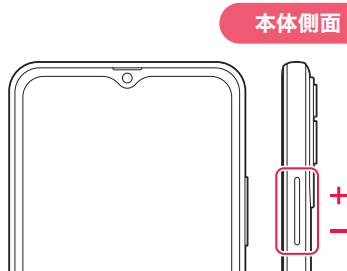
基本操作

音量の調整

音量を調整できます。

本体のボタンで音量を調節する

本体の音量調節ボタンの「+」「-」を押すことで音量を調節できます。

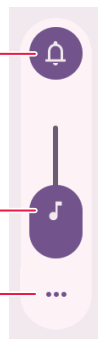


音量調節ボタンを押すと、画面右側に音の設定パネルが表示されます。

タップすると、通知音量や着信音を
ミュートやバイブに変更できます。

バーをドラッグしてメディア音量を調整します。

タップすると、「音」の設定を開きます。



設定から各種音量を調節する

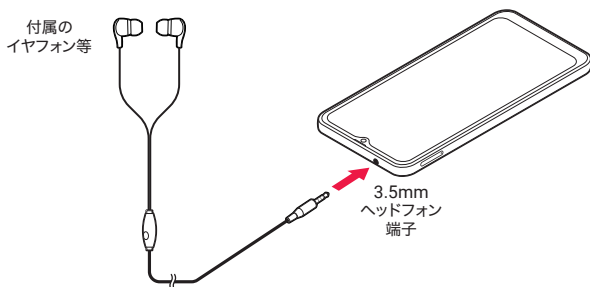
アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。
「設定」→「音」からメディアやアラーム、通知などの音量を詳細に調整できます。

外部接続

ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本製品の3.5mmヘッドフォン端子に付属のイヤフォン等を接続できます。ヘッドフォン/イヤフォンを接続すると、本体の音声出力がヘッドフォン/イヤフォン優先になり、スピーカーからは音が出られなくなります。

ヘッドフォン/イヤフォンを接続する



- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続してください。

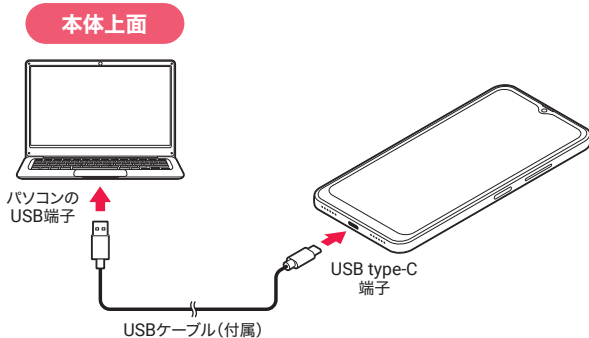
外部接続

パソコンと接続する

付属のUSBケーブルで、本製品とパソコンを接続して、外部ストレージとして利用できます。本書では、Windowsパソコンへの接続について解説しています。

付属のUSBケーブルでパソコンと接続する

- ① 電源オンの状態で付属のUSBケーブルの小さい端子を、本製品のUSB type-C端子に接続し、大きい端子をパソコンのUSB端子に接続します。



- ② パソコンとUSBで接続した場合は、充電を行うという設定になっています。画面上端から下にスワイプして通知パネルを表示し、「このデバイスをUSBで充電中」という通知をタップします。



外部接続

- ③ 「タップしてその他のオプションを表示します。」をタップします。



- ④ 「USB でパソコンに接続」のメニュー中から、「ファイル転送」を選択します。パソコン上で、本製品がストレージデバイスとして認識され、パソコンから本製品へファイルをコピーしたり、ファイルを削除したりします。「設定」→「接続済みのデバイス」→「USB」からも「USB でパソコンに接続」のメニューを選択できます。



パソコンとの接続を解除する

USB ケーブルを取り外すと接続が解除されます。

- USB type-C 端子の転送速度は USB 2.0 と同等となります。また、USB Power Delivery、USB Alt モードには対応していません。

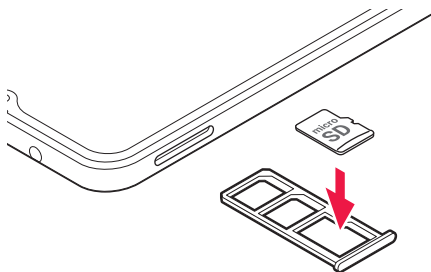
外部接続

microSDカードのセット

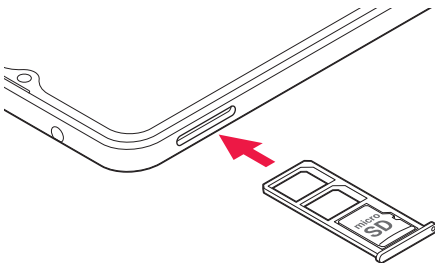
microSDカード（市販品）をセットしてmicroSDカード内のデータを再生したり、本製品のデータをコピーしたりできます。

セットする場合

- ① 18 ページを参照して、カードトレイを取り出します。
- ② 下図のように、microSDカード（市販品）の金属端子面を下にしてトレイにはめ込みます。



- ③ カードトレイをまっすぐに差し込みます。microSDカードが自動的に読み込まれます。



外部接続

- ④ microSDカードの内容を確認する場合は、通知パネルのSDカードに関する通知をタップします。ほかにも、「設定」→「ストレージ」からSDカードを選択したり、ファイルマネージャーアプリを使用して内容を確認できます。
※場合によってmicroSDカードのセットアップが必要になります。

取り外す場合

- ① 通知パネルから、SDカードに関する通知の「✓」をタップし、「取り外し」をタップします。または、「設定」→「ストレージ」から「このデバイス ▼」をタップします。SDカードを選択し、画面右上の「⋮」をタップして、「取り出し」を選択すると接続が解除され、microSDカードを取り外してできるようになります。
- ② セットしたときと同様に、microSDカードトレイを取り外します。

- microSDカードは別売です。
- SDXCの転送速度は、SDHCの転送速度と同等になります。
- データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生などができない場合があります。
- 表示されないファイルは再生できません。また、表示されているファイルでも正常に再生できない場合があります。
- ファイル名に表示できない文字コードがある時は、文字化けを起こす場合があります。
- ほかの機器で利用していたmicroSDカードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSDカードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要となる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- データが保存されたmicroSDカードを本製品で使用する場合は、あらかじめカード内のデータをバックアップしておくことをお勧めします。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

モバイルネットワーク設定

モバイルネットワーク設定をする

本製品でモバイルデータ通信（携帯電話会社の提供する回線を使用したインターネット通信）を行う場合、あらかじめモバイルネットワークの設定を行う必要があります。

SIMカードを有効にする

- ① 18 ページを参照して、本製品にあらかじめSIMカードを挿入します。
- ② アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。
- ③ 「ネットワークとインターネット」から「SIM」をタップします。
- ④ 挿入したSIMカードを選択し、「SIMを使用」スイッチがオンになっているか確認してください。

プリセットされたAPNを選択する

モバイルデータ通信をするには、APN（アクセスポイント名）という接続情報を入力する必要があります。本製品にはあらかじめいくつかのAPN情報が登録されています。APNの一覧の中からお持ちのSIMカードの通信事業者を選択してください。

- ① アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。
- ② 「ネットワークとインターネット」から「SIM」をタップします。
- ③ 挿入したSIMカードを選択します。
- ④ 「アクセスポイント名」を選択します。
- ⑤ APNの一覧の中からお持ちのSIMカードの通信事業者のラジオボタン「○」を選択します。

モバイルネットワーク設定

APNを追加する

APN情報を本製品に追加できます。APN情報はお持ちのSIMカードの説明書をご覧くださいか、ご契約されたSIMカードの通信事業者にご確認ください。

- ① アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。
- ② 「ネットワークとインターネット」から「SIM」をタップします。
- ③ 挿入したSIMカードを選択します。
- ④ 「アクセスポイント名」を選択します。
- ⑤ 「+」を選択して、必要なAPNの情報を入力します。
- ⑥ APN情報を入力したら、画面右上の「⋮」を選択して、「保存」を選択します。
- ⑦ 保存したAPNのラジオボタン「○」を選択します。

モバイルネットワーク設定

モバイルデータのオン/オフ

本設定を行う前に、あらかじめ本体にSIMカードが挿入されていることを必ず確認してください。SIMカードが挿入されていないとモバイルネットワークの設定はできません。

- ① アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。
- ② 「ネットワークとインターネット」から「SIM」をタップします。
- ③ 挿入したSIMカードを選択します。
- ④ 「モバイルデータ」のスイッチをタップして、オンやオフにします。

- 「モバイルデータ」がオンになっていない場合はモバイルデータ通信ができません。
- APNが選択されていない場合はモバイルデータ通信ができません。43 ページを参照してAPNの設定を行ってください。
- モバイルデータ通信をする場合、SIMカードが必要です。本設定を行う前に、あらかじめ本体にSIMカードが挿入されていることを必ず確認してください。
- SIMカードの挿入や取り外しは電源オフの時に行ってください。電源オンの後にSIMカードを挿入すると認識されない場合があります。
- 電源オンの後、SIMカードの認識に時間がかかる場合があります。

無線LANで通信をする

無線LAN設定をする

本製品は無線LAN通信によってネットワーク機能を使用することができます。
無線LANルーターの設定方法については無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
無線LANルーターの設定を確認したら、以下の手順にしたがい無線LAN機能をオンにします。

設定から無線LANに接続する

- ① アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。
- ② 設定項目の一覧から、「ネットワークとインターネット」→「インターネット」をタップします。
- ③ 「Wi-Fi」のスイッチがオフの場合はタップしてオンにします。オンにすると、接続が可能な無線LANの一覧が表示されます。
- ④ 使用するネットワークをタップします。必要に応じてパスワードを入力し、「接続」をタップします。

- 電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は禁止されています。
- 本製品は日本国内でのみの動作保証となります。その他の国や地域でのご使用については保証の対象外となります。
- 無線LAN対応機器が使用する周波数帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため無線LAN対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、それらの影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断する場合があります。
- 外出先で無線LANを使用する場合、無線LAN接続サービスを提供する会社との契約が必要となる場合があります。
- 電波状況によっては、通信が切断される場合があります。
- 画面に表示される通信状態を示す表示と、実際の接続状況は異なる場合があります。

電話



電話機能



電話


ホーム画面/アプリ一覧画面などから「電話」アイコンをタップします。「電話」アプリから電話できます。

電話をかける


- ① 「電話」アプリをタップして起動します。
- ② 「 (ダイヤル)」アイコンをタップします。
- ③ 電話番号を入力します。
- ④ 「 音声通話」アイコンをタップして発信します。

● 「お気に入り」、「履歴」、「連絡先」から発信先を選択して電話することもできます。

電話を受ける

- ① 電話の着信画面で、「応答する」をタップして電話を受けます。着信を拒否する場合は「拒否する」をタップします。
- ② 通話中に「」アイコンをタップすると、通話を終了します。

連絡先を登録する

- ① アプリ一覧画面から「連絡帳」アプリを起動します。
- ② 「」アイコンをタップします。
- ③ 必要な情報を入力し、「保存」をタップします。

メッセージ (SMS)

メッセージ(SMS)機能



メッセージ

ホーム画面/アプリ一覧画面などから「メッセージ」アイコンをタップします。
「メッセージ」アプリからメッセージ(SMS)を送信できます。

メッセージ(SMS)を送信する

- ① 「メッセージ」アプリを起動します。
- ② 新しくメッセージを送信する場合は、「チャットを開始」をタップします。
- ③ 宛先に電話番号等を入力するか、連絡先から選択します。
- ④ 本文を入力します。
- ⑤ 「▶ (送信)」アイコンをタップして送信します。

インターネット

インターネットで検索する

知りたい情報をインターネットで検索して、簡単に調べることができます。

検索バー

- ① ホーム画面上部の検索バーをタップします。
- ② オンスクリーンキーボードで、検索したいキーワードを入力します。
- ③ 検索結果の一覧が画面に表示されます。表示したい項目をタップしてください。

Chrome

- ① ホーム画面等から、Chrome を起動します。
- ② 入力欄に、検索したいキーワードやURLを入力します。
- ③ 検索結果の一覧が画面に表示されます。表示したい項目をタップしてください。

- 初めてChromeを起動したときは、利用規約とプライバシーに関する確認やアカウント設定などの画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

カメラ

カメラ機能



カメラ

ホーム画面 / アプリ一覧画面などから「カメラ」アイコンをタップします。
「カメラ」アプリから画像 / 動画を撮影できます。

カメラアプリ画面



1 フラッシュ

2 HDR

3 美顔モード

4 カメラ設定

カメラの各種設定を行います。

5 フォーカス

タップした位置にピントを合わせます。
「☀️」アイコンを上下にドラッグして明るさを調整できます。

6 カメラモード

写真や動画の撮影モードを選択できます。また、スワイプしてさらにモードを選択できます。

7 撮影画像

撮影した画像 / 動画を確認できます。

8 撮影ボタン

写真を撮影、または動画を撮影開始 / 停止します。

9 カメラ切替

前面 / 背面カメラを切り替えます。

カメラ

マクロ撮影をする

- ① ホーム画面→「カメラ」をタップします。
- ② カメラモードから、「マクロ」をタップします。
- ③ 画面をタップしてピントを合わせます。
- ④ 撮影ボタンをタップして撮影します。

設定

設定について

本製品の各種設定を行うことができます。

- この設定は Android のバージョンによって設定内容や画面が変わる可能性があります。本項では、本製品発売時の搭載バージョンの内容に準拠しています。また、設定の中には本製品には関係のない設定がある場合があります。



設定

アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。設定画面のメニューから、設定したい項目をタップします。

ネットワークとインターネット

インターネット

- モバイルネットワークの設定を行います。モバイルネットワークの設定は42 ページを参照してください。
- 無線 LAN の設定を行います。詳しくは45 ページを参照してください。

通話とSMS

- 通話と SMS (メッセージ) に使用する SIM カードを設定します。

SIM

- SIM カードの設定を行います。モバイルネットワークの設定は42 ページを参照してください。

機内モード

- 機内モードのオン/オフを切り替えます。

アクセスポイントとテザリング

- アクセスポイントとテザリングの設定を行います。

設定

データセーバー

- ネットワーク通信によるデータ使用量を制限できます。

VPN

- VPNの追加と設定を行います。

接続済みのデバイス

新しいデバイスとペア設定する

- Bluetoothが自動でオンになり、周囲のデバイスを検索しペアリングを実行します。

接続の設定

- 「Bluetooth」、「キャスト」などの各種接続設定を開きます。また、Bluetoothで他のデバイスからファイルを受信した履歴を「Bluetoothで受信したファイル」から確認できます。

Bluetooth

Bluetoothのオン/オフを切り替えます。周囲のデバイスを検索し、ペアリングを実行します。

キャスト

本製品の画面を外部モニター等に無線で表示します。

Bluetoothで受信したファイル

Bluetoothでほかのデバイスからファイルを受信した履歴を確認できます。

Chromebook

Chromebook とリンクすると、Chromebook でメッセージを送信したり、本製品のインターネット接続を共有したりできます。

ニアバイシェア

付近のデバイスとファイルを共有できます。

Android Auto

車の画面でアプリを使用できます。

設定

アプリ

- インストールされているアプリの情報を確認できます。
- 表示したアプリ情報からアプリを停止したり、アンインストールできます。
- アプリの通知や権限なども設定できます。

通知

- インストールされているアプリの通知を設定できます。
- 最近の通知の履歴を確認できます。

バッテリー

- バッテリーの使用量について確認できます。
- バッテリーセーバーや電池残量の表示など、電池に関する設定を行います。

バッテリーケアモード

「バッテリーケアモード」機能を「オン」に設定すると、充電時に満充電にならないように充電を途中で停止します。バッテリーの過充電を防ぎ、負荷を抑えることにより、バッテリーの長寿命化をはかれます。

ストレージ

- 内部ストレージやmicroSDカード等の使用状況を確認できます。
- microSDカードのデータの確認や、取り外しができます。

音

- 本製品のメディア、アラーム、通知の音量を調節します。
- サイレントモードや、サウンドの選択、サウンドの有無など、音に関する設定を行います。

設定

ディスプレイ

- 本製品のディスプレイに関する設定を行います。
- 明るさのレベル、ダークモード、画面消灯までの時間などを設定できます。
- 「フォントサイズ」では、画面の表示文字の大きさを変更できます。
- 「表示サイズ」では、画面上のアイテムのサイズを変更できます。

電源オン/オフタイマー

- 電源オン/オフタイマーの設定できます。

壁紙とスタイル

- ホーム画面とロック画面に設定する壁紙を設定できます。

ユーザー補助

- 操作の補助となる設定を行います。
- TalkBack (スクリーンリーダー) のオン/オフや、フォントサイズなどの表示の変更を行います。

設定

セキュリティ

○画面ロックなど本製品のセキュリティに関する設定を行います。

画面ロック

「画面ロック」を設定した場合、電源をオフにするか、スリープ（画面消灯）状態になると画面がロックされます。「画面ロック」には以下の種類があります。

- なし：画面のロックを設定しない状態です。
- スワイプ：画面を下から上にスワイプしてロックを解除します。
- パターン：9つの点から任意のルートを描いてロックを解除します。
- PIN：4桁以上の暗証番号を入力してロックを解除します。
- パスワード：パスワードを入力してロックを解除します。

- 「パターン」、「PIN」、「パスワード」は、設定したパターン、暗証番号、パスワードを忘れると解除ができなくなります。設定をする際は細心の注意を払って行ってください。
- 「パターン」は、正しいパターンを描くまでやり直しを続ける必要があります。また、同じ形でも、順序が違えば正しいと認識されません。

※設定前の注意：暗証番号、パスワード、パターンを忘れると解除できません。

プライバシー

○プライバシーに関する設定を行います。

位置情報

○位置情報へのアプリのアクセス等の設定を行います。

緊急情報と緊急通報

○緊急情報や緊急通報の設定を行います。

設定

スマートコントロール

- 本体を手にとったり、持ち上げたりしたときの動作に関する設定を行います。

パスワードとアカウント

- 登録されているパスワードやアカウント情報を確認できます。また、新しいアカウントの追加もできます。

Digital Wellbeingと保護者による使用制限

- デバイスの利用時間や保護者による使用制限の設定を行います。

Google

- Google のサービスについて設定します。

設定

システム

- 言語や日時など、システムに関する設定を行います。

言語と入力

- 本製品で使用する言語や、キーボードの設定を行います。

ジェスチャー

- 電源ボタンによるカメラの起動のオン/オフやシステムナビゲーションの操作を設定します。

日付と時刻

- 本製品の日付と時刻に関する設定を行うことができます。

バックアップ

- 本製品のデータのバックアップを行います。

システムアップデート

Android のアップデートを行います。

ナビゲーションバー

- ナビゲーションバーを設定できます。

複数ユーザー

- 新しいユーザーを追加して本製品を共有できます。

リセットオプション

- Wi-FiやBluetooth、アプリの設定のリセットを行います。
- すべてのデータを消去して初期状態にリセットします。
- ※データの初期化を行うと、本製品のデータが全て消去されます。初期化を行う際は、事前にバックアップを取ることをおすすめいたします。

デバイス情報

- 本製品の情報を表示します。
- 本製品のアップデートを行います。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない (画像も音声も出ない)	<ul style="list-style-type: none">○AC電源アダプター、あるいはUSBケーブルはしっかり接続されていますか? 差し込みを確認してください。○電源がオフになっていませんか? 電源のオン/オフ/スリープの状態を確認してください。○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。
起動が遅い	<ul style="list-style-type: none">○電源がオフの状態から起動するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。
画面が暗い	<ul style="list-style-type: none">○画面の明るさのレベルを下げていないか、「設定」→「ディスプレイ」→「明るさのレベル」で確認してください。○電池残量が少なくなっていないか確認してください。○晴れた日の屋外では、画面が暗く感じることがあります。○ダークモードに設定されている場合があります。「設定」→「ディスプレイ」→「ダークモード」でオフにしてください。
画面がすぐ消える / 暗くなる	<ul style="list-style-type: none">○電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面が消灯 (スリープ) します。○画面消灯 (スリープ) までの時間を変更したいときは、「設定」→「ディスプレイ」→「画面消灯」で設定を変更してください。○画面消灯 (スリープ) までの時間を長く設定すると、バッテリーの消耗が早くなります。○電源ボタンを押すと再び画面がオンになります。
動作が遅くなった / 動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none">○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。○動作が不安定な場合、空き容量が不足している可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
本体の向きを変えても画面が回転しない	<ul style="list-style-type: none">○画面の自動回転を有効にする場合は、「設定」→「ディスプレイ」→「画面の自動回転」をタップしてスイッチをオンにしてください。○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。
タッチパネルが意図したように動作しない	<ul style="list-style-type: none">○タッチパネルの正しい使い方を確認してください。(22 ページを参照)○タッチパネルが動作しない場合、電源ボタンを長押しして、強制的に本製品を再起動してください。

トラブルシューティング

操作しても動作しない	<ul style="list-style-type: none">○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。再起動してください。
microSDカードが読み込まれない	<ul style="list-style-type: none">○microSDカードは正しくセットされていますか？正しくセットされているか確認してください。○microSDカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。
microSDカードのファイルが再生されない/読み込まれない	<ul style="list-style-type: none">○対応ファイルでも、ファイルの記録状況やサイズなどによっては再生できない場合があります。
ファイルの再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none">○メディア (microSDカードなど) が正しくセットされているか確認してください。○本製品では再生できない形式のメディア、ファイルの可能性がります。別の形式のメディア、ファイルでお試ください。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">○音量が小さくなっていませんか。本体の音量ボタンで音量を調節してください。○サイレントモードやミュートに設定していませんか。「設定」→「音」から設定を確認してください。
選択した言語で表示されないアプリがある	<ul style="list-style-type: none">○アプリによっては、本製品の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。
電話できない	<ul style="list-style-type: none">○本体にSIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。○挿入されたSIMカードは通話対応のSIMカード（音声SIM）であることをご確認ください。データ通信専用SIMカードの場合は電話できません。○機内モードが設定されていないか確認してください。○電波が十分に届いているか確認してください。○サイレントモードに設定されている場合、設定した内容によっては電話を受けることができません。着信は着信履歴に表示されます。サイレントモードを解除する場合は、通知パネルから「サイレントモード」のアイコンをタップしてください。

トラブルシューティング

モバイルデータ通信 ができない	<ul style="list-style-type: none">○モバイルデータ通信をする場合、SIMカードが必要です。本設定を行う前に、あらかじめ本体にSIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。○挿入されたSIMカードはモバイルデータ通信に対応しているかご確認ください。○「モバイルデータ」がオンになっていない場合はモバイルデータ通信ができません。44 ページを参照して「モバイルデータ」をオンにしてください。○APNが選択されていない場合はモバイルデータ通信ができません。42 ページを参照してAPNの設定を行ってください。○正しいAPN情報が選択されていない場合があります。42 ページを参照してAPNの設定を行ってください。○SIMカードの挿入や取り外しは必ず電源オフの時に行ってください。電源オンの後にSIMカードを挿入すると認識されない場合があります。○電源オンの後、SIMカードの認識に時間がかかる場合があります。○本製品の設定で、データ使用量の上限を設定している場合があります。「設定」→「ネットワークとインターネット」→「SIM」からお使いのSIMカードを選択し、「データ使用量の警告と制限」をご確認ください。○通信事業者によってデータ通信が制限されている場合があります。その場合はSIMカードの通信事業者にお問い合わせください。
無線LANに接続できない	<ul style="list-style-type: none">○無線LAN機能がオンになっているか確認してください。「設定」→「ネットワークとインターネット」→「インターネット」→「Wi-Fi」からスイッチを「ON」にしてください。○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。○無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。

主な仕様

CPU	T310 Quadcore (A75 (2.0GHz) ×1、A55 (1.8GHz) ×3)
GPU	IMG 8300 (800MHz)
メモリ	4GB
ストレージ	32GB
OS	Android™ 12
通信方式	2G: GSM 850/900/1800/1900MHz 3G: WCDMA B1/B2/B5/B8/B19 4G: FDD-LTE: B1/B3/B5/B7/B8/B19/B28B 4G: TD-LTE: B34/B38/B39/B40/B41
VoLTE	対応 (docomo、Softbank)
対応SIMカード	nanoSIMカード ×2
無線LAN	802.11 ac/a/b/g/n
Bluetooth®	Bluetooth® 5.0
ディスプレイ	6.5インチ IPS液晶モニター
画面解像度	720 × 1,600
カメラ	・フロントカメラ: 800万画素 動画撮影: FHD (30fps)、HD (30fps) ・リアカメラ (メイン): 1,300万画素 (AE/AF、フラッシュLED) 撮影モード: 写真モード、動画撮影、プロモード、パノラマ写真、タイムラプス、動画からのスナップ写真 ・リアカメラ (マクロ): 200万画素 撮影モード: マクロ、動画撮影 ・その他機能: HDR、水平マーカ、タイマー、アシストグリッド、音声メモ、QRコード ・リアカメラ動画撮影: FHD (30fps)、HD (30fps)
衛星測位システム	GPS/GLONASS/QZSS対応
センサー	Gセンサー・明るさセンサー・近接センサー
スピーカー	内蔵 0.9W 8Ω ×1
マイク	内蔵
バイブ機能	内蔵
対応メディア	microSDカード (SDHC、SDXC含む)
端子/スロット	USB type-C端子・nanoSIMカードスロット ×2・microSDカードスロット・3.5mmヘッドフォン端子
防塵/防滴性能	IP52

主な仕様

電源	内蔵型リチウムポリマー充電電池 (4,000mAh/3.85V) 充電時間: 約3時間
連続通話時間	約10時間
連続待受時間	約400時間
使用環境	温度: 0 °C ~ 45 °C・湿度: 最大 70 % (結露なきこと)
外形寸法	(W) 約76.6 × (D) 約9.2 × (H) 約164.4 mm (突起部除く)
質量	約190g
生産国	中国

- すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
- SIMカードをセットしてパケット通信を行う場合、通信事業者の定める利用料金が発生します。また、通信速度もSIMカードによって異なります。詳細についてはSIMカード提供の事業者にお問い合わせください。
 - 連続通話時間とは電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
 - データ通信やカメラ機能、Bluetooth機能などの各種機能の使用頻度が高い場合、通話時間・通信時間・待ち受け時間は短くなります。実際の使用時間は、通話(通信)時間と待受の組み合わせとなり、通話時間が長くなると待受時間が短くなります。
 - 通話時間や待受時間は、機能設定状況、気温、充電状況、電波状況などの使用環境によって短くなる場合があります。ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作や再生ができない場合があります。
 - 本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
 - Google、Android、Google Play、Google Pay、Chrome、Chromebook、Android Auto は Google LLC の商標です。
 - Bluetoothは米国内におけるBluetooth SIG Inc.の登録商標または商標です。
 - コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
 - メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作・再生などできない場合があります。
 - microSDカードは別売となります。
 - SDXCの転送速度は、SDHCの転送速度と同等になります。
 - そのほか、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

- 一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
- 明るさにむらが生じる場合があります。
- 太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

携帯電話の比吸収率 (SAR) について

この機種 JA3-SMP0602は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防塵の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）で定めており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。

この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.254W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は0.767W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

○一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

※1: 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第十四条の二）で規定されています。

アフターサービス

保証書について

- 保証書は本製品に同梱されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

 **0120-685-037**

携帯電話から **050-2018-6203** (有料)

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス：support@aiwa-digital.com

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

アフターサービス

○本製品に関して、ご不明な点はチャットボットを利用してお答えいたします。

下記のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取るか、URLを入力してチャットボットのページにアクセスいただけます。



https://www.smartbot.jp/webchat/smbo_0116_q1bzo?user_id=aiwa

FAQで解決できない場合は、チャットボット内で有人対応もしています。

有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

aiwa

aiwa-digital.com

aiwa digital

website



twitter



Facebook



ID : @aiwadigitaljp